

# 事業継続計画 (BCP) の一環として 衛星通信「スターリンク」 導入のご提案

## 大規模な自然災害でも確実な通信!

今や事業に欠かせないものとなったインターネットなどの通信インフラへの備えは重要です。そこで、ディージアージャパンからBCPの一環として通信衛星「スターリンク」の導入をご提案させていただきます。

スターリンクは、数千基の衛星を低軌道に打上げているため、従来の静止衛星より、大容量かつ低遅延通信を実現しています。

静止衛星と比べて、地表に近い軌道のスターリンク衛星

低い高度によって  
低遅延・低電力で通信可能

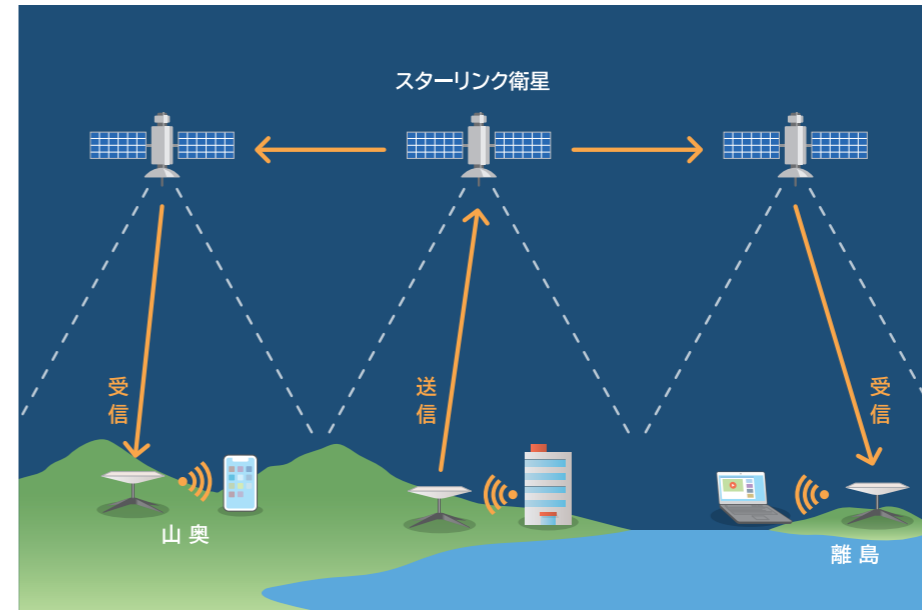
高度は静止衛星の  
約65分の1

スターリンク衛星の軌道  
(高度550 km)

静止衛星の軌道  
(高度36,000 km)

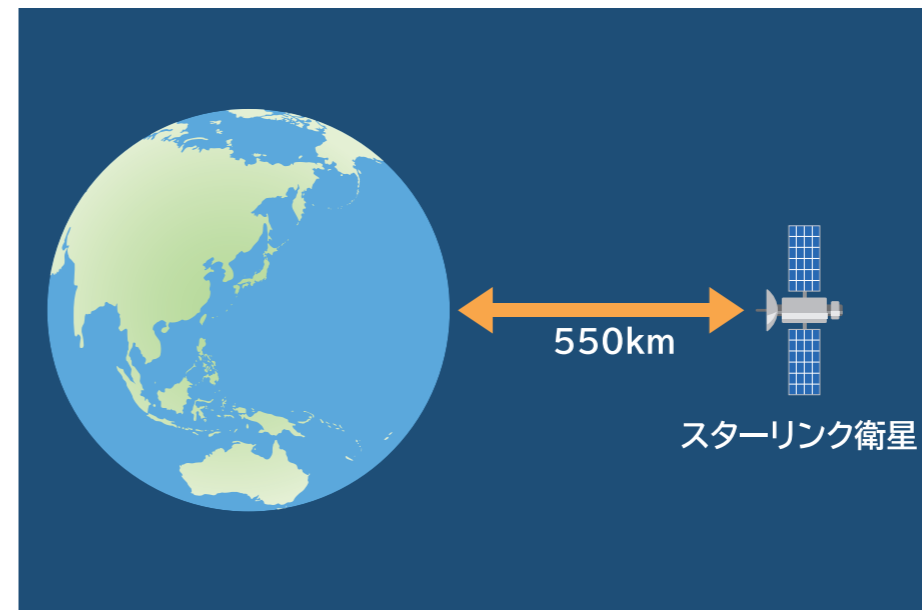
BCPソリューション  
スターリンク

## 通信衛星「スターリンク」の3つのメリット



### メリット① ネット環境がないエリアでも使える

スターリンク最大のメリットは、山奥や離島、災害や戦争が起きたエリアなど、これまでインターネットが使用できなかった環境でも、快適にインターネットが使える事です。



### メリット② 通信速度が出やすい

他の衛星通信と比べて、衛星までの距離が短いため、光回線には劣るものの、ポケットWi-Fiやホームルーターよりは速度が出る可能性が高いです。また、データ容量の制限がなく、好きなだけ使えるというメリットもあります。



### メリット③ ネット環境がないエリアでも使える

自然災害などで通常の回線が寸断されてもスターリンクはインターネット回線をつなぎます。



非常用電源としてポータブル電源もご提案します。